

航空従事者学科試験問題

M2

資格	一等航空整備士（回転翼航空機） 一等航空運航整備士（回転翼航空機） 二等航空整備士（共通） 二等航空運航整備士（共通）	題数及び時間	20題 40分
科目	航空法規等 [科目コード04]	記号	CCCC0418B2

☆ 注 意 (1) 「航空従事者試験問題答案用紙」（マークシート）の所定の欄に「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目」、「科目コード」、「科目コードのマーク」、「資格」、「種類」、「氏名」及び「生年月日」を記入すること。

「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目コード」又は「科目コードのマーク」に誤りがあると、コンピュータによる採点処理が不可能となるので当該科目は不合格になります。

(2) 解答は「航空従事者試験問題答案用紙」（マークシート）に記入すること。

☆ 配 点 1問 5点

☆ 判定基準 合格は100点満点の70点以上とする。

問 1 飛行規程の記載事項として次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 航空機の騒音に関する事項
- (2) 航空機の排出物に関する事項
- (3) 航空機の限界事項
- (4) 航空機の性能

問 2 作業区分について次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 「整備」には「保守」、「修理」、「改造」がある。
- (2) 「保守」は耐空性を維持するために行う作業である。
- (3) 「修理」は耐空性が損なわれた場合に原設計どおりに耐空性を回復するために行う作業である。
- (4) 「改造」は性能や機能を原設計の仕様に変更を加える作業である。

問 3 登録ができる航空機で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 日本の国籍を有しない人が所有する航空機であるが、定置場が日本国内の航空機
- (2) 地方公共団体が所有する航空機
- (3) 外国の国籍を有する航空機であるが、日本の製造者により製造された航空機
- (4) 外国の国籍を有する航空機であるが、日本国内に路線を定めて運航する航空機

問 4 耐空証明について次のうち正しいものはどれか。

- (1) 耐空証明の検査は設計、製造過程及び現状について行われる。
- (2) 運用限界等指定書は耐空証明とは別の時期に交付される。
- (3) 空輸用耐空証明書は航空法施行規則に定められている。
- (4) 定期運送事業者にあつては、耐空証明は免除される。

問 5 修理改造検査を受けなければならない場合で次のうち正しいものはどれか。
ただし、滑空機を除く。

- (1) 修理又は小改造
- (2) 大修理又は改造
- (3) 大修理又は大改造
- (4) 修理又は大改造

問 6 国土交通省令で定める「安全性の確保のため重要な装備品」に該当しないものは次のうちどれか。

- (1) 発動機
- (2) 方向舵
- (3) 滑油冷却器
- (4) 機上発電機
- (5) インテグラル式燃料タンク

問 7 認定事業場の種類として次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 装備品の設計及び設計後の検査の能力
- (2) 装備品の製造及び完成後の検査の能力
- (3) 装備品の整備及び整備後の検査の能力
- (4) 装備品の修理又は改造の能力

問 8 航空整備士についての技能証明の要件で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 年齢、整備経歴及び学歴
- (2) 国籍、年齢及び整備経歴
- (3) 国籍、整備経歴及び学歴
- (4) 年齢及び整備経歴

問 9 航空機の等級について次のうち正しいものはどれか。

- (1) 一等、二等航空整備士などが確認行為をできる航空機の区別をいう。
- (2) 陸上単発ピストン機、水上多発タービン機などの区別をいう。
- (3) セスナ式172型、ボーイング式777型などの区別をいう。
- (4) 飛行機輸送T、飛行機普通Nなどの区別をいう。

問 10 航空法第28条別表の二等航空運航整備士の業務範囲に関する次の文章の[]内にあてはまる語句の組合せとして次のうち正しいものはどれか。

整備（保守及び国土交通省令で定める[A]に限る。）をした航空機（整備に[B]及び[C]を要する国土交通省令で定める用途のものを除く。）について第19条第2項に規定する確認の行為を行うこと

- (1) A：小修理 B：緊度及び間隙の調整 C：複雑な結合作業
- (2) A：小修理 B：高度の知識 C：複雑な整備手法
- (3) A：軽微な修理 B：高度の知識 C：能力
- (4) A：軽微な修理 B：複雑な整備手法 C：能力

問 11 技能証明書を携帯しないで確認行為を行った整備士に課せられる「罰則」として次のうち正しいものはどれか。

- (1) 50万円以下の罰金
- (2) 1年以下の懲役又は30万円以下の罰金
- (3) 2年以下の懲役
- (4) 100万円以下の罰金

問 12 航空機への国籍記号、登録記号の表示場所について次のうち正しいものはどれか。

- (1) 回転翼航空機にあっては胴体側面に表示する。
- (2) 飛行機の主翼にあっては右最上面、左最下面に表示する。
- (3) 客席数が60席以上の飛行機の主翼にあっては国籍記号、登録記号の他、右最上面、左最下面に日の丸を表示する。
- (4) 飛行船にあっては水平安定板面又は垂直安定板面に表示する。

問 13 搭載用航空日誌に記載すべき事項として次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 重量及び重心位置
- (2) 航空機の国籍、登録記号
- (3) 発動機及びプロペラの型式
- (4) 耐空類別及び耐空証明書番号

問 14 航空運送事業の用に供する航空機に搭載が義務付けられている書類の組合せで次のうち正しいものはどれか。

- (1) 業務規程、運用限界等指定書、運航規程、運用許容基準
- (2) 航空機登録証明書、耐空証明書、運航規程、運用限界等指定書
- (3) 整備規程、運航規程、連続式耐空証明書、搭載用航空日誌
- (4) 型式証明書、耐空証明書、運用限界等指定書、搭載用航空日誌

問 15 操縦室用音声記録装置について次のうち正しいものはどれか。

- (1) 最大離陸重量15,000Kg以上の航空機に限り装備しなければならない。
- (2) 飛行の目的で発動機を始動させたときから飛行の終了後発動機を停止させるまでの間、常時作動させなければならない。
- (3) 離陸に係る滑走を始めるときから着陸に係る滑走を終えるまでの間、常時作動しなければならない。
- (4) 連続して記録することができ、かつ、記録したものを飛行機においては60分以上、回転翼航空機においては30分以上残しておくことができなくてはならない。

問 16 次の救急用具で60日ごとに点検しなければならないものはどれか。
ただし、航空運送事業者の整備規程に期間を定める場合を除く。

- (1) 救急箱、落下傘、防水携帯灯
- (2) 救急箱、非常信号灯、救命胴衣
- (3) 救命胴衣、救命ボート、落下傘
- (4) 防水携帯灯、非常信号灯、救命ボート

問 17 耐空類別について次のうち正しいものはどれか。

- (1) 「飛行機輸送T」は最大離陸重量15,000Kg以上の航空機であって、航空運送事業の用に適するもの
- (2) 「回転翼航空機普通N」は最大離陸重量2,500Kg以下の回転翼航空機
- (3) 「飛行機曲技A」は最大離陸重量5,700Kg以下の飛行機であって、飛行機普通Nが適する飛行及び曲技飛行に適するもの
- (4) 「回転翼航空機輸送TB級」は最大離陸重量8,618Kg以下の回転翼航空機であって、航空運送事業の用に適するもの

問 18 航空法で義務づけられている報告事項について次のうち正しいものはどれか。

- (1) 鳥と衝突したときは、航空機に損傷があった場合のみ報告
- (2) 部品の脱落については飛行中に脱落したもののみ報告
- (3) 航空機内での乗客の迷惑行為
- (4) 気流の擾乱その他異常な気象状態との遭遇

問 19 航空法第143条（耐空証明を受けない航空機の使用等の罪）に関する次の文章の（ ）内にあてはまる語句の組合せとして（1）～（4）のうち正しいものはどれか。

航空法第11条第1項又は第2項の規定に違反して、耐空証明を受けないで、又は（ A ）において指定された（ B ）若しくは（ C ）の範囲を超えて当該航空機を（ D ）とき

- | | | | |
|----------------|--------|--------|------------|
| (1) A：業務規程 | B：整備能力 | C：業務 | D：整備した |
| (2) A：飛行規程 | B：有効期間 | C：制限 | D：運用した |
| (3) A：耐空証明 | B：用途 | C：運用限界 | D：航空の用に供した |
| (4) A：運用限界等指定書 | B：耐空類別 | C：許容重量 | D：改造した |

問 20 航空法第27条第2項に技能証明試験で不正行為があった者について、国土交通大臣が技能証明の申請を受理しないことができる期間が定められているが次のうち正しいものはどれか。

- (1) 6月以内
- (2) 1年以内
- (3) 2年以内
- (4) 3年以内

航空従事者学科試験問題 M12

資格	二等航空運航整備士（回転翼航空機）	題数及び時間	25題 1時間
科目	機 体 [科目コード：09]	記 号	L2HX0918B0

☆ 注 意 (1) 「航空従事者試験問題答案用紙」（マークシート）の所定の欄に「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目」、「科目コード」、「科目コードのマーク」、「資格」、「種類」、「氏名」及び「生年月日」を記入すること。

「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目コード」又は「科目コードのマーク」に誤りがあると、コンピュータによる採点処理が不可能となるので当該科目は不合格となります。

(2) 解答は、「航空従事者試験問題答案用紙」（マークシート）に記入すること。

☆ 配 点 1問 4点

☆ 判定基準 合格は100点満点の70点以上とする。

問 1 標準大気に関する説明で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 空気が乾燥した完全ガスであること
- (2) 海面上における温度が20℃であること
- (3) 海面上の気圧が、水銀柱の29.92 in であること
- (4) 海面上からの温度勾配が $-0.0065^{\circ}\text{C}/\text{m}$ で、ある高度以上で温度は一定であること

問 2 標準大気状態の海面高度近くを飛行するヘリコプタの動圧を測定したところ $169\text{kg}/\text{m}^2$ であった。この時の速度で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 約 50 kt
- (2) 約100 kt
- (3) 約150 kt
- (4) 約190 kt

問 3 気圧高度と密度高度の関係として次のうち正しいものはどれか。

- (1) 気圧高度と密度高度は常に等しい。
- (2) 温度に関係なく気圧高度が密度高度より高い。
- (3) 標準大気のとときは気圧高度が密度高度より低い。
- (4) 標準大気より温度が低いと、密度高度が気圧高度より低い。

問 4 シリコン・ゴムに関する説明で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 耐銹油性に優れている。
- (2) 耐寒性に優れている。
- (3) 耐熱性に優れている。
- (4) 電気絶縁性に優れている。

問 5 補強材を当てた外板と比べた場合のサンドイッチ構造の一般的な特徴として次のうち正しいものはどれか。

- (1) 剛性が大きく、かつ軽くでき、局部的挫屈に優れている。
- (2) 剛性は小さく局部的挫屈には劣るが重量は減少する。
- (3) 剛性は小さいが軽くでき、局部的挫屈に優れている。
- (4) 剛性が大きく局部的挫屈に優れているが重量は増加する。

問 6 デルタ・スリー・ヒンジの説明として次のうち正しいものはどれか。

- (1) フラッピング・ヒンジをブレード・ピッチ軸に直角な面に対し平行に取付ける。
- (2) メイン・ロータにも使用される。
- (3) 前進飛行時にテール・ロータの回転面が過度にフラッピングするのを防止する。
- (4) デルタ・スリー角によりフラッピング運動とドラッグ運動を連動させる。

問 7 脚のオレオ緩衝装置に関する説明として次のうち正しいものはどれか。

- (1) 空気と作動油の圧縮性により衝撃を吸収する。
- (2) 空気の圧縮性と作動油がオリフィスを移動することにより衝撃を吸収する。
- (3) 空気の圧縮性と作動油の粘性により外筒が上下して衝撃を吸収する。
- (4) 空気と作動油が混合する場合のエネルギーで衝撃を吸収する。

問 8 ヘリコプタの地上共振の説明として次のうち正しいものはどれか。

- (1) メイン・ロータのトラッキング不良が主な原因である。
- (2) ロータと機体の固有振動数を近づけることで防止できる。
- (3) クラシカル・フラッタともいう。
- (4) 地上にある機体全体の運動とブレードのドラッグ運動が連成して生じる。

問 9 トランスミッション系統の役割に関する説明として次のうち正しいものはどれか。

- (1) 発動機の回転速度を制御する。
- (2) 各ロータに発生した推力、操縦力（ハブ・モーメント）を胴体構造に伝達する。
- (3) 発動機からの出力を制御する。
- (4) ロータのサイクリック・ピッチを制御する。

問10 アクリル樹脂の風防に発生するクレージングの原因として次のうち正しいものはどれか。

- (1) 電気絶縁性が悪く静電気によって発生する。
- (2) 長時間応力を受けると発生する。
- (3) 紫外線の吸収によって発生する。
- (4) 水分の吸収によって発生する。

問11 ブレードの振り下げの説明として次のうち正しいものはどれか。

- (1) 揚抗比が大きくなる。
- (2) 剛比（Solidity）を大きくするため
- (3) 複合材ブレードには必要ない。
- (4) ホバリング時にロータの効率を向上させる効果がある。

問12 ブレードのコーニング角を決定するものとして次のうち正しいものはどれか。

- (1) ブレードの自重と回転数
- (2) ブレードの形状と機体自重
- (3) ブレードの揚力と遠心力
- (4) ブレードの揚力と抗力

問13 エラストメリック・ベアリングの説明として次のうち正しいものはどれか。

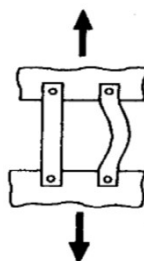
- (1) 耐久性に優れているので限界使用時間まで点検等の必要はない。
- (2) 過大な荷重を受けた場合でもゴムの弾性により損傷は起こらない。
- (3) 定期的にグリースを塗布した方がゴムの劣化は避けられる。
- (4) 圧縮力には強いが引張力に対する強度が極めて弱い。

問14 スワッシュ・プレート作用として次のうち正しいものはどれか。

- (1) エンジンとロータの回転速度を自動調整する。
- (2) ロータのサイクリック・ピッチ制御を伝達する。
- (3) ロータのダイナミック・バランスを自動調整する。
- (4) ロータの自動安定装置である。

問15 右図はフェール・セーフ構造方式の何にあたるか。次のうちから選べ。

- (1) ダブル
- (2) バック・アップ
- (3) レダンダント
- (4) ロード・ドロッピング



問16 ハニカム・サンドイッチ構造の検査法で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) コイン検査
- (2) 目視検査
- (3) 蛍光浸透探傷検査

問17 燃料タンク・ベント系統の目的として次のうち正しいものはどれか。

- (1) 高度、温度変化によるタンクの潰れや膨張を防ぐ。
- (2) 燃料タンク内の燃料の蒸気を排出して発火を防ぐ。
- (3) 燃料タンク内を高圧にして燃料をエンジンに供給する。
- (4) 燃料タンク内を減圧して燃料の蒸発を防ぐ。

問18 燃料系統におけるブースタ・ポンプの目的で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 燃料の流速を高める。
- (2) 燃料の途絶を防ぐ。
- (3) 燃料の逆流を防ぐ。
- (4) 燃料の温度を上げる。

問19 アルミニウム合金に関する記述で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 比重は2.70で鉄の1/2の重さでマグネシウムより軽い。
- (2) 5052は一次構造部材及びその部材の結合リベットとして多用されている。
- (3) 調質記号のT4は溶体化処理後、冷間加工したものである。
- (4) 純アルミの表面は空気中ではすぐ酸化し、酸化皮膜が生成される。

問20 Ni-Cdバッテリーの中和剤で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 蒸留水
- (2) 硫酸
- (3) ホウ酸
- (4) 重炭酸ナトリウム

問21 プロキシミティ・スイッチの説明で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) ターゲットには金属を用いる。
- (2) 作動回数の多いところに適する。
- (3) 静電容量を検出し、トランジスタを制御している。
- (4) スイッチとターゲットの間には機械的な接触はない。

問22 トリップ・フリー形サーキット・ブレーカの作動原理で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 抵抗を感知する。
- (2) 電圧を感知する。
- (3) 逆電流を感知する。
- (4) 熱を感知する。

問23 昇降計の指示が水平飛行になっても“0”に戻らなかった原因で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 動圧管の漏れ
- (2) 静圧管の漏れ
- (3) 毛細管の詰まり
- (4) 静圧管の詰まり

問24 標高1,000 ft の空港で気圧高度計の指針を 0 ft に合わせた時の小窓の指示で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 常に29.92を指示する。
- (2) 標準大気の高海上の気圧を指示する。
- (3) その地点の仮想高海上の気圧を指示する。
- (4) その地点の気圧を指示する。

問25 ヘリコプタのオートパイロットに関する説明として次のうち誤っているものはどれか。

- (1) パイロットが手動操縦に戻すときは、操縦桿上のスイッチで磁気クラッチを外す。
- (2) オートパイロットでは、安定増大装置（SAS）のアクチュエータをより大きく動かし、機体姿勢や高度などを保持する。
- (3) 自動操縦装置（AFCS）用アクチュエータには電動式と電気油圧式がある。
- (4) 安定増大装置（SAS）機能とオートパイロット機能を併せ持つ。

航空従事者学科試験問題

M23

資格	二等航空運航整備士（回転翼航空機）	題数及び時間	20 題 50 分
科目	タービン発動機〔科目コード17〕	記号	L2HT1718B0

☆ 注 意 (1) 「航空従事者学科試験答案用紙」（マークシート）の所定欄に「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目」、「科目コード」、「科目コードのマーク」、「資格」、「種類」、「氏名」及び「生年月日」を記入すること。

「受験番号」、「受験番号のマーク」、「科目コード」又は「科目コードのマーク」に誤りがあると、コンピュータによる採点処理が不可能となるので当該科目は不合格となります。

(2) 解答は「航空従事者学科試験答案用紙」（マークシート）に記入すること。

☆ 配 点 1 問 5 点

☆ 判定基準 合格は100点満点の70点以上とする。

問 1 軸出力型エンジンで次のうち正しいものはどれか。

- (1) ロケット・エンジン
- (2) ターボファン・エンジン
- (3) ターボシャフト・エンジン
- (4) パルスジェット・エンジン

問 2 完全ガスの性質と状態変化に関する説明で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 等温変化では外部から得る熱量は全て内部への仕事に変わる。
- (2) 定圧変化では外部から得る熱量は全てエンタルピーの変化となる。
- (3) 定容変化では外部から得る熱量は全て内部エネルギーとなる。
- (4) 断熱変化の膨張では外部からの熱の出入りが無いので温度は下がる。

問 3 ブレイトン・サイクルに関する説明で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) ガス・タービンの基本サイクルである。
- (2) 燃焼室では定容燃焼が行われる。
- (3) タービンでは断熱膨張が行われる。
- (4) 大気への放出は定圧放熱である。

問 4 SI 単位に関する説明で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 力はニュートン (N) で表され、 $[1 \text{ N} = 9.8 \text{ kg} \cdot \text{m}/\text{s}^2]$ である。
- (2) 圧力はパスカル (Pa) で表され、 $[1 \text{ Pa} = 1 \text{ N}/\text{m}^2]$ である。
- (3) 仕事はジュール (J) で表され、 $[1 \text{ J} = 1 \text{ N} \cdot \text{m}]$ である。
- (4) トルクはニュートン・メートル (N・m) で表される。

問 5 ピストン・エンジンと比較したタービン・エンジンの特徴で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 連続燃焼でエンジン重量当たりの出力が 2 倍以上である。
- (2) 始動は容易であるが加速・減速に時間を要する。
- (3) 回転部分だけで構成しているため振動が多い。
- (4) 熱効率が低く、燃料消費率が高い。

問 6 ターボシャフト・エンジンの離陸出力を設定する計器で次のうち正しいものはどれか。

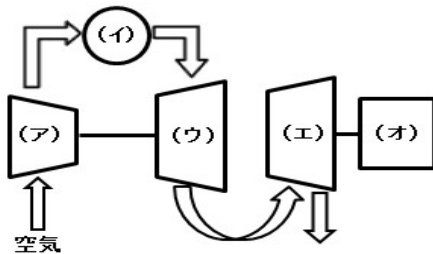
- (1) 滑油温度
- (2) 燃料流量
- (3) 滑油圧力
- (4) トルク

問 7 出力に影響を及ぼす外的要因に関する説明で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 大気温度が低下すると出力は増加する。
- (2) 大気圧力が増加すると出力は減少する。
- (3) 飛行高度が高くなると出力は減少する。
- (4) 空気密度が減少すると出力も減少する。

問 8 下図は軸出力型タービン・エンジンの代表的な基本構成を示したものである。(ア)～(オ)に入る語句の組み合わせで次のうち正しいものはどれか。(1)～(4)の中から選べ。

- | | | | | | | | | | |
|-----|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| | (ア) | | (イ) | | (ウ) | | (エ) | | (オ) |
| (1) | L | ・ | B | ・ | C | ・ | TG | ・ | TP |
| (2) | L | ・ | C | ・ | B | ・ | TG | ・ | TP |
| (3) | C | ・ | B | ・ | TP | ・ | TG | ・ | L |
| (4) | C | ・ | B | ・ | TG | ・ | TP | ・ | L |



凡 例	
TG	ガス・ジェネレータ・タービン
TP	パワー・タービン
C	コンプレッサ
L	出力
B	燃焼室

問 9 エンジン・マウントに関する説明で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 回転・トルクを支持する。
- (2) 温度変化による半径方向の膨張・収縮は吸収できない。
- (3) 温度変化による軸方向の膨張・収縮は吸収できる。
- (4) 垂直荷重と横荷重を支持する。

問 10 ボール・ベアリングとローラ・ベアリングに共通する長所で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 駆動トルクが小さい。
- (2) 衝撃荷重に強い。
- (3) 摩擦熱の発生が少ない。
- (4) 潤滑油量が少なくてよい。

問 11 パーティクル・セパレータに関する説明で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 慣性力や遠心力を利用している。
- (2) 砂や氷片などを分離する。
- (3) 金属片を吸着分離する。
- (4) インレット・スクリーンと併用することもある。

- 問 12 軸流式コンプレッサと比較した遠心式コンプレッサの特徴で次のうち誤っているものはどれか。
- (1) 高圧力比を得るための多段化が容易でない。
 - (2) 空気流量に対する前面面積が小さい。
 - (3) 製作が容易で製造コストが比較的安い。
 - (4) 構造的に異物の吸入に対して強い。
- 問 13 燃焼室において直接燃焼に利用される空気量で次のうち正しいものはどれか。
- (1) 総空気量の約 25 %
 - (2) 一次空気量の約 50 %
 - (3) 二次空気量の約 75 %
 - (4) 総空気量の約 100 %
- 問 14 シュラウド付タービン・ブレードに関する説明で次のうち正しいものはどれか。
- (1) ブレードの遠心応力が減少する。
 - (2) タービン効率が下がる。
 - (3) ブレードの振動が増大する。
 - (4) ブレード先端のガス・リークが減少する。
- 問 15 ジェット燃料 Jet A-1 に関する説明で次のうち正しいものはどれか。
- (1) ワイド・カット系で低温での着火性に優れている。
 - (2) ワイド・カット系で引火点が高い。
 - (3) ケロシン系で発火点が高く引火点が低い。
 - (4) Jet A より析出点が高いので凍結しにくい。
- 問 16 エンジン滑油系統におけるブリーザの目的で次のうち正しいものはどれか。
- (1) ベアリング・サンプを負圧にしオイル・ジェットの圧力を高める。
 - (2) 排油ポンプの機能を確保するため、ベアリング・サンプを加圧している。
 - (3) 余分な滑油をオイル・タンクへ戻す。
 - (4) エンジン停止時、滑油をオイル・タンクへ戻す。
- 問 17 タービン・エンジンの燃焼器ライナとして一般的に用いられる材料で次のうち正しいものはどれか。
- (1) コバルト基耐熱合金
 - (2) ニッケル基耐熱合金
 - (3) ステンレス鋼
 - (4) チタニウム合金

問 18 EEC（電子制御装置）の機能で次のうち誤っているものはどれか。

- (1) 効率的な燃料流量の制御
- (2) 過回転時の燃料の制御
- (3) コンプレッサ・サージ発生時の制御
- (4) 効率的な滑油圧力の制御

問 19 サーフェイス・ディスチャージ・タイプの点火プラグに関する説明で次のうち正しいものはどれか。

- (1) 円周電極と中心電極との間に半導体がある。
- (2) 電極間の絶縁体に耐熱合金を使用している。
- (3) 電極は消耗しない。
- (4) トランジスタを中央部に内蔵している。

問 20 タービン・エンジンのガス状排出物に関する説明で次のうち正しいものはどれか。

- (1) HC はアイドル出力時が最も少ない。
- (2) CO は離陸出力時が最も多い。
- (3) CO₂ は完全燃焼すれば発生しない。
- (4) NO_x は離陸出力時が最も多い。